

農地中間管理事業による農用地等の貸付希望申出書

令和 年 月 日

- 本調書提出後、農地の状況を精査の上、茨城県農林振興公社(茨城県農地中間管理機構)の定める基準により、借受けが可能か否かの判断を行います。
- 借受けが可能となった場合(貸借が成立した場合)は、改めて御連絡いたします。
- なお、機構が借り受けるまでの農用地等の管理は、引き続き貸付希望者側でお願いいたします。
- 取得した個人情報については、本事業の実施に関連して必要最低限度内において関係機関に提供することがあります。

1 農地の貸付希望申出者(農地の所有者等)

住所	(〒 -)		
フリガナ		年齢	電話番号
氏名	(署名又は記名押印)		歳

2 貸付希望農地(所在地、内容)

農地番号	市町村	大字	字	地番	登記面積	貸借面積	地目 田・畑等	過去3年 以内の 耕作状況	現作物
					m	m			作物名
1								有・無・保全	
2								有・無・保全	
3								有・無・保全	
計									

3 貸付希望農地(賃料、状況等)

上記 2 農地 番号	貸し出しの希望(円/1筆)		農地のその他の状況					貸借年数 ※(注5) ※(注6)	
	希望賃料 ※(注1) ※(注2) ※(注3)	賃借料情報 ※市町村記載 (A)	土地改良区名、内・外 ※(注4)	相続手続 状況確認	抵当権の 有無 ※差押は不可	地役権の 有無	農地等に 接続して いる道路幅		基盤整備 実施状況
1	/1筆	/10a	土地改良区 ・区域外	済・未済	有・無	有・無	m	済・未・計画	・10年・15年 ・他()年
2	/1筆	/10a	土地改良区 ・区域外	済・未済	有・無	有・無	m	済・未・計画	・10年・15年 ・他()年
3	/1筆	/10a	土地改良区 ・区域外	済・未済	有・無	有・無	m	済・未・計画	・10年・15年 ・他()年

(注1)物納希望の場合は(玄米kg/1筆)などと記載してください。

(注2)使用賃借(賃料0円)で構わない場合には0円と記載してください。

(注3)市町村で提示する賃借料情報のおりて構わない場合には、「A」と記載してください。

(注4)土地改良区の賦課金の滞納がある場合や差押されている場合、借り受けすることができません。

(注5)貸借年数は原則として10年以上ですが、希望により10年に満たない期間について設定することもできます。

※ 相続未済時は法定持分の2分の1を超える法定相続人の同意が必要です。(その場合40年が上限。全員の同意で50年以上の借受けが可能。)

(注6)15年以上の借受期間を設定した農用地等については、土地改良法第87条の3第1項の土地改良事業が行われることがあります。

4 貸付先として希望する受け手について

※機構では、効果的な面的集積を確保する必要があることから、貸付の相手方を指定することはできませんが、希望する受け手がいる場合は御記入願います。

(希望する受け手の氏名)

5 その他特記事項(賦課金負担者・除草等地域の共同出役等)

6 注意事項

- 機構では、農地の借受けの判断をするため、農地台帳及び土地改良区の賦課金の納付状況について、当該農地を管轄する市町村及び土地改良区に対して、確認を取らせていただきます。以上の事項について、同意いただける場合はこの申出書を提出してください。
- 事業区域は、市街化区域以外の区域です。ただし、農地中間管理事業関連農地整備事業は、農振農用地区域とします。
- 申し出る農地の筆数が様式を超える場合は、別葉にして御提出ください。
- 畑については部分貸付や境界不明等の場合は貸借範囲(境界標等)確認書の提出を求めることがありますので、事前に境界等を御確認願います。
- 境界トラブル回避のため、農地の貸付後も出し手の責任において境界杭の管理をお願いします。